

2021年4月4日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第64巻第1号(通算3229号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう 週報

教会標語

かみさま つく
神様が創られたすべての命を
たいせつ きょうかい
大切にする教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

私は知っている。／私を贖う方は生きておられ／後の日に塵の上に立たれる。(ヨブ記 19:25)

イースターれいはい 復活日礼拝

《**新型コロナウイルスの感染防止に留意しながら礼拝を行います。**インターネット中継をしておりますので、ご自宅でも共に礼拝をして頂けます》

ぜん そう もくとう
前 奏 黙 禱

まね ことば
招きの詞 詩編

へん せつ
30編 4, 6b節

さんび か ばん きゅうこん なか
賛美歌 21-575番「球根の中には」(©JASRAC)

てんとう ことば さんび ばん でおどり出る姿で (©JASRAC)

せい し しょ ふくいんしょ しょう せつ
聖 書 ヨハネによる福音書 20章 1-18節

さんび か ばん ちよさくけんしょうめつ
賛美歌 21-325番「キリスト・イエスは」(©著作権消滅)

ふっかつ
復活のリタニー

みんな

さんび か ばん しゅ しょう
賛美歌 21-331番「主はよみがえられた」(2唱) (©JASRAC)

メッセージ 「涙の後ろから呼ぶ声がある」

うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

ユーカリスト
聖 餐

うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

きょうどう いの へいわ
共同のお祈りと、平和のあいさつ

さんび か ばん な ちよさくけんしょうめつ
賛美歌 21-524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

しゅ いの
主の祈り

ささげもの
献 げ 物 (*)

は けん ばん かみ めぐ う せつ
派 遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅく ふく
祝 福

うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

こう そう ばん きょうだんさんびかいいんかい
後 奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讚美歌委員会)

ほう こ ページ さんしょう
報 告 (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* 「献げ物 (献金)」は参加費ではございません。

うけつけ けんきんばこ ようい かた ささ
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 詩編 30編 4, 6b節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

⁴主よ、あなたは私の魂を陰府から引き上げ

／墓穴に下る者の中から生かしてくださいました。

⁶夕べは涙のうちに過ごしても／朝には喜びの歌がある。

点灯の詞と賛美

点灯者① イエスさまの生涯をたどりましょう。(1本目に点灯)

イエスさまは家畜小屋で生まれ、飼い葉桶に寝かされました。

賛美歌 290番「おどり出る姿で」1節

点灯者② イエスさまは、漁師のペトロさんに「網を捨てて私についてきなさい」と言われました。(2本目に点灯)

賛美歌 290番「おどり出る姿で」2節

点灯者③ イエスさまは、安息日に病氣の人に手当てをされました。(3本目に点灯)

賛美歌 290番「おどり出る姿で」3節

点灯者④ イエスさまは、この世界の罪のために十字架に掛けられました。(4本目に点灯)

賛美歌 290番「おどり出る姿で」4節

点灯者⑤ イエスさまは、復活されました(5本目に点灯)

みんな アーメン

賛美歌 290番「おどり出る姿で」5節(6本目に点灯)

聖書 ヨハネによる福音書 20章 1-18節(聖書協会共同訳©日本聖書協会)

¹週の初めの日、朝早く、まだ暗いうちに、マグダラのマリアは墓に行った。そして、墓から石が取りのけてあるのを見た。²そこで、シモン・ペトロのところへ、また、イエスが愛しておられたもう一人の弟子のところへ走って行って、彼らに告げた。「誰かが主を墓から取り去りました。どこに置いたのか、分かりません。」³そこで、ペトロともう一人の弟子は外に出て、墓へ行った。⁴二人は一緒に走ったが、もう一人の弟子のほうが、ペトロより速く走って、先に墓に着いた。⁵身をかがめて中をのぞくと、亜麻布が置いてあるのを見たが、中には入らなかった。⁶続いて、シモン・ペトロも着いた。彼は墓に入り、亜麻布が置いてあるのを見た。⁷イエスの頭を包んでいた覆いは、亜麻布と同じ所には置いてなく、離れた所に丸めてあった。⁸それから、先に墓に着いたもう一人の弟子も中に入って来て、見て、信じた。⁹イエスが死者の中から必ず復活されることを記した聖書の言葉を、二人はまだ理解していなかったのである。¹⁰それから、この弟子たちは家に帰って行った。

¹¹マリアは墓の外に立って泣いていた。泣きながら身をかがめて墓の中をの

ぞくと、¹² イエスの遺体の置いてあった所に、白い衣を着た二人の天使が、一人は頭の方に、一人は足の方に座っているのが見えた。¹³ 天使たちが、「女よ、なぜ泣いているのか」と言うと、マリアは言った。「誰かが私の主を取り去りました。どこに置いたのか、分かりません。」¹⁴ こう言って後ろを振り向くと、イエスの立っておられるのが見えた。しかし、それがイエスだとは分からなかった。¹⁵ イエスは言われた。「女よ、なぜ泣いているのか。誰を捜しているのか。」マリアは、園の番人だと思って言った。「あなたがあの方を運び去ったのでしたら、どこに置いたのか、^b どうぞ、おっしゃってください。私が、あの方を引き取ります。」¹⁶ イエスが、「マリア」と言われると、彼女は振り向いて、ヘブライ語で、「ラボニ」と言った。「先生」という意味である。¹⁷ イエスは言われた。「私に触れてはいけない。まだ父のもとへ上っていないのだから。私のきょうだいたちのところへ行って、こう言いなさい。『私の父であり、あなたがたの父である方、また、私の神であり、あなたがたの神である方のもとに私は上る』と。」¹⁸ マグダラのマリアは弟子たちのところに行って、「私は主を見ました」と告げ、また、主から言われたことを伝えた。

(脚注 a：別訳「包んだときのままで置いてあった」、b：直訳「主よ」)

復活のリタニー

司式者	ハレルヤ！ 主はよみがえられました。
みんな	ハレルヤ！ <u>ほんとうに主はよみがえられました。</u>
司式者	神さまは、わたしたちを悲しみの中に放っておかれませんか。
みんな	<u>もう泣かなくていいよ、とさせていただきます。</u>
司式者	神さまは、わたしたちを絶望の中に捨て置かれませんか。
みんな	<u>希望を持ちなさい、とさせていただきます。</u>
司式者	神さまは、イエスさまをお墓の中に閉じ込めて、それでおしまいに されませんか。
みんな	<u>新しい生命によみがえらせ、</u> <u>おしまいでないことを示されます。</u>
司式者	ハレルヤ！ イエスさまは生きておられます。
みんな	ハレルヤ！ 神さまは今も働いておられます。

(参照：「子どもといっしょにイースター」『礼拝と音楽』臨時増刊 2001 年, 61-64 頁)

《コラム》 「イースター」

今年は4月4日から5月22日までが「復活節」です。でも「イースター」って何だかよく分からない、っていうことはありませんか。「イースター」について、分かりやすく説明している文章を紹介します。

* 「イースター」って何ですか？

◇イエスさまがよみがえった日のことです。

イースターは、十字架の上で息を引き取ったイエスさまが三日目の朝に「よみがえられたこと」をお祝いするキリスト教の中で最も大切な日です。

クリスマスは毎年12月25日と決められています。これを「固定祝日」と呼んでいます。しかし、イースターは毎年、「春分の日直後の満月の次の日曜日」と定められているので、最も早い年で3月22日、最も遅い日付で4月25日となります。これを「移動祝日」と呼んでいます。

イエスさまが無実の罪で十字架につけられたのが、金曜日の朝9時で、午後3時に息を引き取られたと聖書には記されています。そして墓におさめられたのが金曜日の日没の直前、そして三日目の日曜日の朝によみがえられた、というのがイースターのお話です。

春分の日にはゲルマン民話の春の女神オスタラの祝祭日でもありました。そのオスタラが変化してドイツ語では「オステルン」、英語では「イースター」と呼ばれるようになったと言われています。

死んでいたのによみがえった、ということで「卵」がシンボルとして使われ、また春分の日を境にしてうさぎが子育てをすることから、「うさぎ」がイースターのシンボルともなりました。

(塚本潤一『今さら人に聞けないキリスト教 一よくわからないキリスト教のことば一』キリスト教保育連盟関西西部会大阪区2016年7ページ)

私の聖書の読み方では、①「空っぽのお墓」とは、全ての命の創り主である神さまは（イエスさまの命は）、決して「肉体の死」では終わらない、お墓の中に留まっておかない、今も生きて私たちと共にいてくださって、私たちの間に働いてくださっている、ということ。②「復活の主」は、地面を這っていた幼虫が「サナギ」になってから、その「サナギ」の殻を破って、蝶となって空に羽ばたいていくように、「肉体の死」を通して、私たちみんなの間に羽ばたいてくださる神さまの姿だと思います（だから幼虫の頃の姿や、空っぽになったサナギの殻を探しても、そこには復活された神さまの姿はありません）。「イースター」の時期に、死から復活されて、死を超えて今も、いつも共にいてくださる神様に思いをはせたいと願っています。（牛田匡）

《先週の礼拝より》3月28日 棕^{しゅろ}梔の主日（受難節第6主日）礼拝

ドラマティック・リーディング（朗読劇）「受難週のお話」より

（マルコ11：1-11a、ヨハネ13：1-5、1コリント11：23-26、マルコ14：26, 32-42）

イエス様が十字架につけられた最後の一週間に起こった出来事。

日曜日。イエス様はお弟子さんたちと一緒に、イスラエルの中心地、エルサレムの町にやって来られました。イエス様は、平和のしるしとして、ロバに乗って町に入られました。それを見たたくさんの人々は、しゅろの葉を手に持ち、打ち振りながら、イエス様を喜び迎えました。

月曜日。イエス様は神殿にやって来られました。イエス様は、そこで商売をしている人々を見て、「ここはすべての国の人の祈りの家である」と言って、売り買いしている人々を追い出されました。イエス様を嫌っていた人々は、これを聞いて、なおさらひどくイエス様を憎むようになりました。

火曜日。イエス様はエルサレムの神殿で、たくさんの人々に神様のことを教えました。その時、一人の学者がイエス様にこう尋ねました。「イエス様、一番大切なことは何ですか？」 イエス様はお答えになりました。「一番大切なことは、心を尽くしてあなたの神である主を大切にしてください。また、隣り人を自分のように大切にしてください。」

水曜日。イエス様はシモンという人の家におられました。その時、一人の女の人がそこにやって来て、とても高価な香油をイエス様の頭に注ぎかけました。家の中に、とても良い香りが満ちあふれました。すると、イエス様は、お弟子さんたちに向かって、こうお話になりました。「この人は前もって、私のお葬式の準備をしてくれたのだ。はっきり言うておく。これから後、どこであっても、この女の人のしたことは私の記念として語り伝えられるだろう。」

木曜日の晩。食事を終えたイエス様と弟子たちは、オリーブ山という小さな山に登り、ゲツセマネという所にやって来られました。イエス様が祈っておられた時、イエス様を裏切った弟子のユダが、大勢の人々と一緒に、イエス様を捕らえるためにやって来ました。弟子たちは皆、逃げ出してしまいました。そして、イエス様は捕らえられ、その晩遅くに、裁判にかけられました。

金曜日。ローマ総督のピラトは、イエス様を死刑に決めました。イエス様は頭に茨の冠をかぶせられ、ゴルゴタの丘という所で、十字架に架けられました。そして3時頃、イエス様は息を引き取られました。イエス様のお体は、十字架から取り降ろされ、お墓の中に納められました。

土曜日。この日、イエス様のお体は、一日中、暗いお墓の中に横たえられていました。イエス様は死にました。

レントの最後の週、受難週の日一日は、このようにして過ぎていきました。アーメン。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 (3月28日 棕櫚の主日礼拝)

礼拝出席 大人5名 献金 大人9,000円 感謝

礼拝後に、釜ヶ崎支援のために「おにぎり作り」を行い、108個を握って、いこい食堂にお届けすることができました。どうもありがとうございました。

◎次週 2021年4月11日(日) 復活節第2主日礼拝

招きの詞 詩編 16編 10-11a節

聖書 マタイによる福音書 28章 11-25節

メッセージ「真実を見て、偽ることなく語る」牛田匡牧師

賛美歌(『アイオナ共同体賛美歌集』)「闇から光へ」「絶望の中に主はよみがえる」(©JASRAC)

礼拝後に、釜ヶ崎支援のためのおにぎりを作り、いこい食堂に届ける活動があるかもしれません。実施の有無については、本日の礼拝後の「教会を考える会(役員会)」にて検討します。



◎お知らせ

- ・本日、礼拝後に4月期の「教会を考える会(役員会)」を行います。役員ではない方も陪席自由ですので、教会についてご一緒に考えてくださる方がおられましたら、どうぞご出席ください。主な議案は、3月期と2020年度の教勢/会計報告、4月以降の教会行事の確認、定期教会総会の議案の確認、継続審議事項などです。
- ・4月8日(木)9時半~11時半、釜ヶ崎・いこいの家にて本田哲郎神父と「聖書を読む会」があります。テキストは本田哲郎訳「ヨハネの手紙I」と「聖書の話あれこれ」でコピーが配布されます。参加費は無料で、希望者がカンパをしています。
- ・教会では、新型コロナウイルス感染予防に留意しながら礼拝をいたしますが、それぞれの方の体調にご注意いただき、教会堂に共に集まって礼拝する形にこだわらずに、インターネットの中継配信を利用した在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝に参加ください。教会堂では、朝の検温、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあけた着席をお願いいたします。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードして頂くことができます。またご希望の方にはご自宅までお届けいたします。

◎公告 4月18日に定期教会総会を開催します。

議案は【1:総会議長及び総会書記選出】【2:組織】【3:2020年度教勢報告】【4:2020年度教会活動報告】(含CS、婦人会、警報・非常時の対応、コロナ対応、慶弔費)【5:2020年度教会会計決算】【6:担任教師の2021年度の謝儀等】【7:2021年度教会活動計画】【8:2021年度教会会計予算】【9:2021年度CS会計予算】【10:役員体制(人数)の変更】【11:教会規則の改定】(役員人数規定の変更)【12:役員選挙】【13:教区総会出席議員の選出】【14:その他】です。

◎次週以降の行事予定

	会場	メッセージ	行事
4/11	久宝寺地区 久宝まぶねこども園 (新園舎・教会堂)	牛田牧師	聖書を読む会?・おにぎり支援?
4/18		牛田牧師	定期教会総会
4/25		岡嶋伝道師 (向島伝道所)	(第二好意庭感謝祝福式・牛田牧師) 誕生者祝福式・おにぎり支援?
		牛田牧師	ユウカリスト・教会を考える会
5/2			

